

平成20年 10月 29日

各 位

会 社 名 セ コ ム 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 原 ロ 兼 正 (コード番号:9735 東証第一部 大証第一部) 問合せ先 常務取締役 桑 原 勝 久 TEL 03-5775-8100

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年5月8日に公表した平成21年3月期 第2四半期累計期間および通期の業績予想を下表の通り修正いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1)平成21年3月期 第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	339, 600	52,000	54, 500	31, 600
今 回 修 正 予 想 (B)	324, 200	39, 400	41, 600	13, 000
増 減 額 (B - A)	△ 15, 400	△ 12,600	△ 12,900	△ 18,600
増減率	△ 4.5%	△ 24.2%	△ 23.7%	△ 58.9%
前期実績(平成20年3月期中間)	323, 609	49, 274	52, 918	29, 421

(2)平成21年3月期 通期

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	716, 900	110, 900	119, 700	67, 500
今 回 修 正 予 想 (B)	708, 600	96, 800	102, 000	47, 000
増 減 額 (B - A)	△ 8,300	△ 14, 100	△ 17, 700	△ 20,500
増 減 率	△ 1.2%	△ 12.7%	△ 14.8%	△ 30.4%
前期実績(平成20年3月期)	682, 619	104, 706	114, 278	61, 506

2. 個別業績予想数値の修正

(1)平成21年3月期 第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	172, 400	38,600	43, 600	27, 700
今 回 修 正 予 想 (B)	168, 100	36, 900	41, 900	20, 800
増 減 額 (B - A)	△ 4,300	△ 1,700	△ 1,700	△ 6,900
増 減 率	△ 2.5%	△ 4.4%	△ 3.9%	△ 24.9%
前期実績(平成20年3月期中間)	169, 230	37, 793	42, 445	27, 101

(2)平成21年3月期 通期

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	348, 800	76, 300	81, 900	50, 700
今 回 修 正 予 想 (B)	342,000	74, 900	81, 100	44, 800
増 減 額 (B - A)	△ 6,800	△ 1,400	△ 800	△ 5,900
増 減 率	△ 1.9%	△ 1.8%	△ 1.0%	△ 11.6%
前期実績(平成20年3月期)	337, 611	74, 155	79, 187	50, 046

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、世界的な金融市場の混乱を契機としたマンション市況および株式市場の低迷により、厳しい状況が続いております。

このような状況の下、不動産開発・販売事業が減収により計画未達の見込みであります。また、同事業が保有する販売用不動産の価格の下落を受け、第2四半期累計期間の連結決算において、96億円の販売用不動産評価損を売上原価に計上する予定であります。

また、各社が保有する有価証券について、第2四半期末時点の時価が帳簿価額に比べて著しく下落したため、第2四半期累計期間の連結決算において、投資有価証券評価損77億円を特別損失として計上する予定であります。

これらの理由により、第2四半期累計期間及び通期における連結業績予想を修正します。

個別業績予想につきましては、前期の日本郵政公社およびPFI刑務所に対する 40 億円の特需 売上を補う計画が未達となったこと、また投資有価証券評価損等を計上する予定であるため、第2 四半期累計期間及び通期における業績予想を修正します。

(注)上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。